



世界に希望を生み出そう

Rotary International District 2800 山形西ロータリークラブ会報

会長：長澤 裕二 幹事：三沢 大介

地区目標 ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう

クラブテーマ 新会員を育てながら、ロータリーを楽しもう

◆点鐘：長澤 裕二 会長 ◆ロータリーソング：四つのテスト
◆司会：新藤 幸紀 S.A.A. ◆会場：パレスグランデール



第3000回例会

令和5年12月18日(月)

会長あいさつ

長澤 裕二 会長



今日はクリスマス家族会、あと、第3000回例会ですね。2つが一緒になってお祝いの会となっています。

山形西ロータリークラブは昭和33年、1958年の12月に発足いたしました。それからだいたい毎週1回、月曜日に例会をやっています。それが数えて3000回ということです。

たまたま3000回例会がクリスマス家族会に当たるというふうな非常にめでたいことで、今日はクリスマス家族会と一緒にということを用意してもらいましたので、ぜひ最後まで楽しんでいただければと思います。

さて、ロータリークラブは何をしている団体でしょうか？これは非常に難しく、私もなかなか大変な答えなんですけれど、1つは奉仕活動をしている団体なんです。どんな奉仕活動をしているかということでは、今年10月に最上川物語ということで県内すべてのロータリークラブが一斉に最上川を清掃するという活動をやりました。これがわかりやすいと思います。もう1つ職業奉仕というのがありまして、会員の方は自分の職業を持っていますので、その職業を通して社会に奉仕しようという考え方です。例えば、儲かるもの売るのではなくてほんとに買った人が喜んでくれるようなものを売る、そういう仕事の仕方を自分の仕事に生かしていこう、そういうことで社会奉仕をしようという考え方です。

あとは去年、蔵王のアオモリトドマツが枯れて樹氷ができなくなったということがあったので、何とかして再生しようというシンポジウムをやりました。今年は具体的に、枯れたアオモリトドマツを植えて、再生しようということで、何本か植え始めました。今年度の後半、春にまたそういう活動をしようということにしています。こんなふうにロータリークラブというのは奉仕活動を中心に置いている会です。そういうことを会員の方は家に帰ってもあまりしゃべらないと思うので、今日はぜひ紹介したいというふうに思いました。

西クラブは65年活動しているのですけれど、家族の支えがあって初めてやれていることだと思っておりますので、家族の皆さんもぜひお父さんを支えてあげていただきたいと思っております。ということで、今日は家族の方がたくさんいらっしゃるの、西ロータリークラブの活動を紹介いたしました。ありがとうございます。

来賓あいさつ



吉田 義尚 さん

[国際ロータリー第2800地区第5グループガバナー補佐]

ご招待いただきましてありがとうございます。3000回例会とクリスマス家族会が重なったというのを聞いて、やっぱりこれも普段の心がけ等がスムーズにいつている証拠かなと思えました。

クリスマス家族会では、家族の皆さんと楽しんでいただきたいと思います。常々思っております。コロナの影響でクリスマス家族会も毎年が途絶えておりましたが、今をたくさん楽しんでくださいと思っております。皆さん楽しんで家族の方にサービスをしてください。



高橋 慶多 さん

[山形青年会議所次年度理事長候補]

本日は歴史と伝統ある山形西ロータリークラブ様のクリスマス家族会、また3000回記念例会にお招きいただき、誠にありがとうございます。

本日もご参会の皆さま方のご健勝と、また山形西ロータリークラブの益々のご発展をご祈念申し上げ、私から甚だ簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。そしてよろしく願いいたします。

乾杯のあいさつ

市村 清勝 直前会長



今日が3000回目の例会、そして4年ぶりの家族を入れてのクリスマス家族会ということになりました。私もとても楽しみにさせていただいております。

それでは、乾杯の準備はできましたでしょうか？皆さんの笑顔と幸せのために乾杯をしたいのですが、「乾杯」ではなく

て「メリークリスマス」でお願いします。メリークリスマス！

山形西RC

例会3000回記念

クリスマス家族会



本日出席 (12 / 18)	会員総数	出席会員数
	103名	71名